

令和6年度 全国学力・学習状況調査
教科に関する調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第五小学校長

令和6年4月18日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の教科に関する調査結果及び考察についてお知らせいたします。

この調査は、学校における児童への教育指導や学習状況の改善等に役立てることなどを目的としています。

調査対象は6年生で、国語、算数の2教科を実施しました。

本校では、教科に関する調査結果とその考察、ならびに指導方法を改善する取組をお知らせし、学校と保護者や地域の方々がともに手を携えて、児童の学力向上や学習環境などの改善に取り組んで参りたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の一部であること、また、学校における教育活動の一側面の結果であることをご理解ください。

【本校と全国の平均正答率比較】

教科	全国平均 正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
国語	67.7%					○
算数	63.4%					○

【国語：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領 域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
言葉の特徴や使い方に関する事項	64.4%					○
情報の扱い方に関する事項	86.9%					○
我が国の言語文化に関する事項	74.6%					○
話すこと・聞くこと	59.8%					○
書くこと	68.4%			○		
読むこと	70.7%	○				

【考 察】

- 日々の授業に集中して取り組んだり、家庭学習を丁寧に行ったりすることで、6つの領域のうち、4項目において正答率が全国平均を上回りました。
- 「読むこと」の領域では、登場人物の相互関係や心情などを捉えることや、人物像を具体的に想像する問題の正答率が全国平均を下回りました。中心となる言葉や文に着目して文章を読む学習を積み重ねることで、想像しながら読み取る力を伸ばしていきます。また、教科書以外の文章を読む機会を増やし、日常的に読解力の育成を図っていきます。

【算数：本校と全国の領域別平均正答率比較】

領 域	全国平均正答率	下回っている	やや下回っている	ほぼ同じ	やや上回っている	上回っている
数と計算	66.0%					○
図 形	66.3%					○
変化と関係	51.7%	○				
データの活用	61.8%					○

【考 察】

- 普段の授業や家庭学習、学期ごとに行っている「算数コンクール」などの取組により、4領域中3領域で正答率が全国平均を上回りました。
- 「変化と関係」の領域では、正答率が全国平均を下回りました。特に大きく下回った問題は、道のりが等しい場合の速さについて、時間を基に判断し、その理由を記述するもので、思考力・判断力・表現力が十分には育っていないことがうかがえます。今後も、理由を明確にした話し合いや自分の考えを書く学習を意図的に設定することによって、問題を解決する力の育成を図っていきます。

令和6年度 全国学力・学習状況調査 質問紙調査結果及び考察について

保護者の皆様へ

白河市立白河第五小学校長

「全国学力・学習状況調査」では、学習や生活の状況について質問紙による調査も実施しましたので、一部ですがその結果及び考察をお知らせいたします。

特に、児童の家庭学習の取組や授業の様子に関する調査結果を公表し、学校と家庭・地域の協力体制を強化していくことを目的としています。

この結果を、ぜひご家庭でも子どもさんと一緒に話し合っ、家庭生活の見直しに役立ててくださるようお願いいたします。

- 1 分からないことや詳しく知りたいことがあったとき、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか。

		できている	どちらかといえば できている	どちらかといえば できていない	できていない
小	全 国	30.3	50.4	16.2	3.1
6	白五小	16.0	72.0	12.0	0.0

(単位 %)

【考 察】

- はっきりと「できている」と答えられた児童は、16.0%に留まりましたが、できていると思える児童の割合が合計88%と高いことはよい傾向です。ただし、内容にはそれぞれ差があるのが実態です。
- よりよい取り組み方（自主学習のノートなど）を学級全体に知らせ、より学力の向上につながる内容を教師側が意図的に広めていくことで、意欲をもって学習に取り組める児童を増やしていきます。

- 2 授業時間以外に、普段（月～金）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。

		3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	全くしない
小	全 国	11.0	12.5	31.1	27.0	13.0	5.3
6	白五小	4.0	20.0	40.0	32.0	4.0	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 6年生の家庭学習の時間を【10分×学年(6)+10分】以上と設定しており、64.0%の児童が目標を達成しています。全員が目標を超えられることを目指して取り組んでいきたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。
- 出された宿題をすること以外にも、自分を見つめ、目標をもって家庭学習に取り組む力が大切です。そのために、復習をして理解を確実なものにするなど、取り組む内容を吟味して学習を進めていくよう働きかけていきます。

3 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小	全 国	31.9	48.9	16.0	3.1
6	白五小	36.0	60.0	4.0	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した児童が96.0%だったことは素晴らしいことです。
- 前時の学習で分かったことを再確認し、自信をもって次の学習に取り組んだり、前時の学習で分からなかったことやうまくできなかったことを修正・理解して、次の学習に取り組んだりしようとする意識を大切にしていきたいと思います。

4 友達関係に満足していますか。

		当てはまる	どちらかといえば 当てはまる	どちらかといえば 当てはまらない	当てはまらない
小	全 国	62.4	28.7	6.7	2.2
6	白五小	76.0	24.0	0.0	0.0

(単位 %)

【考 察】

- 友達関係に満足できていると回答した児童が100%ということはとてもよいことです。お互いが思いやりをもって、楽しく生活できていることがうかがえます。
- 友達関係がうまくいっているということは、児童の心の安定が図られ、落ち着いた雰囲気の中で学習ができるので、学力の向上にもつながっていくと考えられます。今後もよい関係を保ち、楽しく学校生活を送ることができるよう、学級づくりにも気を付けていきます。